

[illegible]

5 アスコリピチエーノ

4 マジックサンズ
 北村助手「今頃は近場の京競馬場。それに初めの当日輸送も考慮して調整を進めてきた。前回はガス抜きができて、いい電気分気だよ。自分の競馬に徹して展開がまれば」

【評価】前走は折り合い欠いたにしても伸びと息。上積みは期待だが、押さえまで

◎石橋師匠近走はスローペースで展開が向かないレースが続いている。今の京都は差しが利いている印象があり、末脚を発揮できる流れになってほしい。

【評価】前3戦⑦⑨着でもしがり時計1~2位。ハマれば

▼末脚を発揮できる流れに
3 ウォーターリヒト

▼状態は文句なし
2 シャンパンカー
 ○田中剛師「1週前に負荷を付けて追ったが、直前の動きも素晴らしい。状態に関しては文句なし。今年に入ってから終いは

いたの、ここを使うことに。今回は1週間・直前とウッドマースで追うことができています。体調面も問題ない。右回りな千六百も頑張ってくれるはず。【評価】千六百はNHKマイルC⑧着以来、ベスト距離は千二百千四、マイルのGIでは


 石文直

▼右回りなら千六でも
1 トウシンマカオ
 ○高柳瑞師＝春に千四の京王杯をレコード勝ち。年齢的に距離を延ばしてもいいかなと思っ

前夜三窟

逃げ馬不在で位置取りが最重要となります。スタートの一步目が遅いソウルラッシュ、包まれる内枠は嫌でしたが外枠ゲット。昨年のマイルC、今年のドバイターフと、前哨戦↓本番のレースでは衝撃の強さ。京都の坂を巧みに使うCデムロー騎手で全開します。

芝のマイル戦に挑戦したのは4歳春の京都のマイラーズC。流れに乗れず上がりの33秒2で伸びたがクビ差の2着。58キロで1分31秒5だった。あれから2年半、馬体も動きも格段に進歩して成長。間違いない京都コースは合うはずだ。



東京1R[4]マジエステラ
一瞬の切れ負けも持続的に脚を使うタイプ。適条件下で決める。京都11R[10]ラヴァンダ
前走が着差わずから展開考慮すれば完勝。相手強化でも通用。

「山口瞬」の真つ盛り

1	2	3	4
679	527	26.3	849
121	37.3	51.1	95.5
58.4	88.5	18.1	96.4
114	76.2	3.5	34.9
128	27.9	8.7	85.3
48.1	55.2	148	5
80.6	242	56.44.7	
8	7	6	5
106	4.9	42.0	31.8
58.6	6.8	24.3	93.5
82.5	42.4	51.4	5.0
74.5	64.6	106	18
48.1	74.4	17.1	81.1
8.9	18.8	2.1	

京都 11R
3連複 上位人気
61517 9.2
51517 9.6
51517 19.8
101517 23.2
111517 24.8
111517 28.7
51015 36.4
51415 39.5
91517 40.2
61415 42.7
61015 43.3
121517 45.0
51617 47.5
61115 52.7
71517 55.8
51115 56.1
101517 71.4
51915 75.3
61915 78.1
51715 80.7
51215 83.6
101415 84.2
51417 87.1
101115 90.0
61215 93.0

馬番重複オッズ
1-18 999 7 103 16 888 12 327
2-999 4 849 8 775 17 115 13 999
3-691 5 485 10 53.7 1-8 15 25.0
4-264 6 439 11 77.0 9-999 16 999
5-300 7 853 12 192 10 999 17 62.0
6-602 8 999 13 736 11 999 18 999
8-999 9 999 14 49.1 12 999 19 12
9-823 10 712 15 6.7 13 999 20 999
10 536 11 678 16 398 14 999 21 396
11 483 12 999 17 21.1 15 294 15 52.2
12 746 13 999 18 971 16 999 16 999
13 999 14 999 19 17 528 17 128
14 556 15 184 7 206 18 999 18 999
15 108 16 999 8 704 19 18
16 999 17 342 9 178 10 218 14 999
17 228 18 999 10 59.8 11 362 15 277
18 999 19 4 11 87.4 12 375 16 999
2 5 117 13 888 14 30.1 17 558
3 999 6 172 13 888 14 30.1 17 558
4 613 7 352 14 68.6 15 44.6 18 999
5 435 8 999 15 8.0 16 999 19 17.7
6 463 9 487 16 623 17 120 16 634
7 788 10 287 17 21.5 18 999 17 324
8 999 11 300 18 999 19 18 999
9 815 12 548 19 122 10 18
10 685 13 999 10 999 12 340 16 183
11 999 14 355 9 491 13 785 17 4.8
12 999 15 56.3 10 264 14 126 18 16
13 999 16 334 11 338 15 18.1 19 324
14 999 17 142 12 634 16 18 17 48.5
15 203 18 999 13 999 17 48.5 18 999
16 999 19 14 184 18 999 19 524
17 566 6 26.9 15 46.1 11 18

8	7	6	5	4	3	2	1
18	17	16	15	14	13	12	11
ソウル	ドック	ジャン	ロン	ウイン	オフ	エルト	ラヴ
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
70	88	83	84	76	70	71	80
...	...	...	...	...	...	...	...
4	9	4	6	2	1	5	2
1	0	8	9	1	4	4	2
2	5	1	4	4	2	1	1
1	4	1	4	2	1	1	1
7	4	8	1	5	13	11	5
432	517	...	...	...	...	...	...
424	494	...	...	...	...	...	...

スタップ予想
脚質
本田口瞬野口松田川木
藤沢谷山永編編編編編
小山下木

安田記念・マイルCS。この2レースが日本における春秋マイル決定戦の位置づけだが、趣は少々異なる。
東京の安田記念は過去10年で1分30秒が1回、31秒が5回あるスビードレース。対して阪神での3回を含む、マイルCSの過去10年で1分30秒31秒台の決着はなく、最速は1分32秒0。京都に限れば、レース上がりの33秒台も16年以降はない。ほぼどの馬でも走れる計算になる。

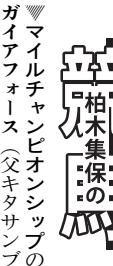
G-Iを斬る

京都 11R
3連単 上位人気
15176 28.0
15617 31.8
15175 32.7
15517 34.6
17156 50.7
15156 51.2
151710 55.7
15615 61.1
17155 61.4
61517 63.0
51517 63.8
151714 67.4
151711 69.2
17615 82.2
151017 91.5
151510 92.0
61715 95.1
51715 97.9
171510 99.2
171515 99.6
15610 100.0
151417 103.2
151719 104.0
151514 104.3
51516 107.5

馬連平均 3020円
1人気 (2116)
2人気 (0415)
3人気 (0505)
連対 5頭以内
2年 別成績と狙い馬
3歳馬 (3127)
前走 5着以内+G-I連対あり
連覇

4歳馬 (45432)
II 千六で牡牝混合のG-I
5歳馬 (23452)
G-I 勝ちがあるか、秋に重賞 (3) 3着 (2) 816
6歳以上馬 (11031)
近1年以上以内にマイルG-I 3着以内あり (6) 17
ソウルラッシュが
17 26 8 14 15 16

マイルチャンピオンシップのガイヤフォース(父キタサンバ)は6歳の秋になって白毛に見えるが、動きは4歳、5歳時より力強く大きく弾んでいる。ジャンタルマンタルを封じた前走の富士Sは、相手59キロでここに向けたのは事実で、完調手前だったのは事実で、久しぶりの先行策で1分31秒7。3度目の1分31秒台だった。ガイヤフォースは国内の芝マイル戦④④②①着。安田記念2度(4)着を含め0秒4以上の敗



安田記念が4歳以上牡馬58キロ、4歳以上牝馬56キロになった1996年以降、4歳の勝ち馬は9頭。昨年以降、4歳の勝ち馬は同年秋の国内G-Iを勝っている。また、これら8頭は同年秋の国内G-I(7031)。ほとんども凡走しなかった、同年秋に国内G-Iを勝てなかった2頭もその後G-Iを勝っている。

これで決まり

今年の安田記念は中間400mでペースがガクンと落ちて先行有利。かつ勝ち時計も遅かった。3番手追走で勝ったジャンタルマンタルは、レース内容や記録からは半信半疑だが、初めて58キロ背負った4歳馬が安田の活躍が勝負というのは、同年秋の活躍がほぼ約束されている。ヴィクトリアマイルは4歳馬が10勝で最多勝だが、56キロ背負うようになった2023年以降は(11219)。勝ったのは今年のアスコピチェーノだけ、こちらも信頼できる。

マイルチャンピオンシップ 過去10回の成績										
開催 年	馬 番	馬 名	性 別	年 齢	騎 手	騎手 の 名	通過 順	人 気	馬 馬 番	勝 率
京都16	モリス	牡	4	57	ムーア	1.32.8	61918	4	570	
京都16	フィエロ	牡	4	57	Mデム	1.16	618	2	1780	
京都18	イスタボニータ	牡	4	57	純名正	1.16	618	1	3400	
京都16	ミッキーアイル	牡	5	57	浜中俊	1.33.1	11111	3	590	
京都16	イスタボニータ	牡	5	57	ルメール	1.16	71615	2	1590	
京都18	ネオリアリズム	牡	5	57	ムーア	1.16	212	7	3390	
京都18	ベルシアンナイト	牡	4	57	Mデム	1.33.8	151513	4	880	
京都16	エアスピネル	牡	4	57	ムーア	1.16	91716	2	2480	
京都18	サンクレーザー	牡	5	56	福永祐	1.16	110109	7	5520	
京都16	ステルヴィオ	牡	3	56	ヒューイ	1.33.3	141415	5	870	
京都16	ベルシアンナイト	牡	4	57	Mデム	1.16	91717	3	3220	
京都18	アルアン	牡	4	57	川田将	1.16	21212	4	6350	
京都19	インディチャンプ	牡	4	57	池添謙	1.33.0	141415	3	640	
京都16	ダンパレリアム	牡	4	57	川田将	1.16	41413	1	840	
京都17	ベルシアンナイト	牡	5	57	ムーア	1.16	21012	6	2040	
阪神20	グラティア	牡	4	55	ルメール	1.32.0	51515	1	160	
京都16	インディチャンプ	牡	4	57	福永祐	1.16	81715	3	620	
京都17	アドマイヤマーズ	牡	4	57	川田将	1.16	31312	5	790	
阪神21	グラティア	牡	5	55	ルメール	1.32.6	31218	1	170	
京都16	シュネルマイスター	牡	3	56	横山武	1.16	81818	2	370	
京都16	ダンザキッド	牡	3	56	川田将	1.16	91818	5	540	
阪神22	セリファス	牡	3	56	レーン	1.32.5	131413	6	920	
京都16	ダンザキッド	牡	4	57	北村友	1.16	61719	8	11870	
京都17	ソダン	牡	4	55	吉田準	1.16	51414	2	19920	
京都16	バニール	牡	4	56	藤岡康	1.32.5	141415	5	1730	
京都16	ソウルラッシュ	牡	5	58	モレラ	1.16	1018	3	4440	
京都16	ジャスミンカフエ	牡	5	58	坂井瑠	1.16	21911	7	10490	
京都24	ソウルラッシュ	牡	6	58	団野大	1.32.0	31010	4	530	
京都16	エルトンパローズ	牡	4	58	西村淳	1.16	71817	7	3000	
京都17	ウインマベル	牡	5	58	松山弘	1.16	51412	10	5660	

WIN5 攻略 プリミッド

京都 9 R
大本線 ②
本線 ④
園内
Cデム 20
ルメ

東京 10 R
大本線 ⑮
本線 ①④⑤
園内 ③⑨⑪
ハンデ 80
難解

京都 10 R
大本線 ⑨
本線 ⑧
園内
Cデム 60
ルメ

東京 11 R
大本線 ④
本線 ⑪
園内
2頭で 40
突破

京都 11 R
大本線 ⑮
本線 ⑤
園内 ⑮
安心の 30
3頭

【買い方】各レース非常に難解。なかでも対象2レース目のハンデ戦・秋色Sが最大の難関で、手広く流して突破を狙います。最後はジャンタルマンタル、アスコピチェーノ、ソウルラッシュで安心です。2段の本線グループ64点(大本線は1点買い)、園内を加えたすべてだと168点。